

感染症対策・婚礼の取り組みについて

7/1 作成

7/10 改定（美容関係追記）

8/2 改定

8/22 改定

1. 新規見学者への会場制限人数について(これまでの35%減員での案内へ移行)

- ・小食堂—現在40名のところ25名に(38%減員)
- ・新食堂—現在60名のところ40名に(33%減員)
- ・バンケ—現在130名のところ88名に(33%減員)

※100名以上の婚礼については都度検討(例:親族と友人対象2日開催などをご案内)

- ・席次間隔を+30%以上でセッティングする。

Q1. 何センチ間隔など数字での案内は難しいので「従来より 30%程度の余裕のある席次を作ります」で伝わるか。

2. ご成約者の会場人数制限について(打合せ時に順次ご案内)

- ・小食堂—25名様までは席次間隔を+30%にします
- ・小食堂—26名以上の婚礼は小食堂で喫茶、本会場はバンケのご案内(差額無料にて)
(該当今期3件、内1件バンケへ変更済)
- ・新食堂—40名様までは席次間隔を+30%にします
- ・新食堂—41名以上は新食堂で喫茶、本会場はバンケのご案内(差額無料にて)
(該当今期1件)
- ・バンケ—席次間隔を+30%にします(88名以上該当なし)

Q2. 小食堂26名以上、新食堂41名以上該当の場合もお二人の希望で現会場での施行許可ホテルとして出せるか。(目安:小食堂最大30名・新食堂最大48名)

3. 日本ホテル協会の対応マニュアル、日本ブライダル文化振興協会「New Normal For Happy Wedding」を参考にして独自の結婚式当日の取り組みを作成しました。

- ・チケット等の使用はせず、ウェルカムドリンクを提供いたします。
- ・ドリンク会場内の換気、ドリンク会場の席間隔の保持に努めます。(会場分散も)
- ・受付記帳はせず、御祝儀をトレイでお預かりなど、受付者様の負担を軽減いたします。
- ・披露宴会場へはマスク着用のまま、間隔をあけて入場をご案内します(床面に間隔表示)
- ・ゲスト入場、着席後マスクケースと使用方法を司会者よりご案内いたします。
- ・全スタッフのマスク着用、一部スタッフの白グローブ使用、フェイスシールドの準備をご案内いたします。※1
- ・メニュー表へはお食事だけでなくドリンクメニューも記載し、個別使用を徹底します。
- ・会場入り口は常時開放、会場内は換気扇の常用、中座に合わせての2か所以上の入り口を開け会場換気に努めます。
- ・会場入り口、会場内に消毒液を設置します。

4. 専任スタッフの取り組み

美容

- ・スタッフは健康管理に留意し、検温、手指消毒をした後の入室をいたします。
- ・着付控室は換気に努めます。
- ・アテンド中はアルコールタイプ、ノンアルコールタイプの除菌シートを携帯します。
- ・アイシャドウチップ、パフ、紅筆は使い捨てとし、ブラシ類、肌に触れる小物は全て消毒器で滅菌したもの、タオル等は毎回洗浄を徹底します。
- ・化粧品(ファンデーション、アイシャドウ等)は使用前に消毒器で滅菌しております。
- ・スタッフはマスクを着用し、ご希望に応じてフェイスシールドを使用します。

カメラ

- ・スタッフは健康管理に留意し、検温、手指消毒をした後の入室をいたします。
- ・マスクの着用をしております。

司会

- ・スタッフは健康管理に留意し、検温、手指消毒をした後の入室をいたします。
- ・マスクの着用をしております。